

雜 錄

一九二四年に於ける世界各國石油産額 (Petroleum, 20, Dec. 20, 1924, 2031) 其の方面の大家 V.R. Garfias 氏の推定に依れば一九二四年に於ける石油産額は次の如くにしてメキシコは前年に比し減少シロシア、ベルシア、ルーマニア及びベネズエラ等は増加を示せり。(單位一、〇〇〇バレル)

	一九二二年	一九二三年	一九二四年
北米合衆國	五五七、五三一	七二五、七〇二	七一八、〇〇〇
メキシコ	一八二、二七八	一五二、〇三五	一四五、〇〇〇
露西亞	三二、九六六	三八、一六七	四九、〇〇〇
波斯	二一、九〇九	二五、〇〇〇	三〇、〇〇〇
蘭領印度	一六、七二〇	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
ルーマニア	九、八四三	一〇、八五〇	一三、〇〇〇
印度	七、七〇〇	七、五七五	七、五〇〇
ベルー	五、三一四	六、〇〇〇	六、五〇〇
波蘭	五、二二七	五、四七〇	五、〇〇〇
サラワーク	二、八四九	三、八八七	四、五〇〇
ベネズエラ	二、二〇一	四、〇五九	八、二〇〇
アルゼンチン	三、〇一八	三、四〇〇	三、五〇〇
トリニダード	二、四四五	三、〇五〇	三、五〇〇
日本	二、〇四二	一、六九五	一、五〇〇
エチオピア	一、一八八	一、〇三七	一、〇〇〇
佛蘭西	四九六	五〇三	五〇〇
コロンビア	三二三	四二五	五〇〇

雜 錄

獨逸	三一九	三三五	三五〇
加奈陀	一七九	一七五	一七〇
チエコスロワーク	一二〇	一〇〇	一〇〇
伊太利	三一	三二	三〇
アルゼリア	九	九	九
英國	一	一	一
其他	一〇〇	一五〇	一五〇
計	八五四、八〇九	一、〇〇四、六五七	一、〇一三、〇一〇

(伴)

工業化學會第二六九回常會 同會に於ては例月の如く大正一四年一月一七日午後二時より東京帝國大學第四號館に於て常會を開き左の如き講演ありたり。

一、アッベ氏屈折計の修正 永井雄三郎

一、アルコール、エーテル混合物の自然發火溫度並びに水の影響 永井雄三郎

工學博士 田中芳雄

永井雄三郎

佐藤文雄

友田宜孝

一、醱酵グリセリンの分離

右の中燃料に關するものは前二者にして前者に於てはアッベ屈折計を使用し油類の屈折率を測定する場合に其のコンペンセーターの不完全に依り生ずる誤差を一般に考慮に入れられざりしも本裝置に附隨せる表より容易に之れに對する補正を計算し得るものなる事を述べられたり、後者田中博士等の研究はムーア氏自然發火溫度測定裝置を使用してアルコール、エーテル混合物の自然發火溫度を檢し併せて水の影響を考へたるものにして其の測定に際し之等の混合燃料の場合に於ては測定時に於ける試料の量及其の採取法或は酸素の速度等により異なる値を與ふる事を認め從つて測定の際